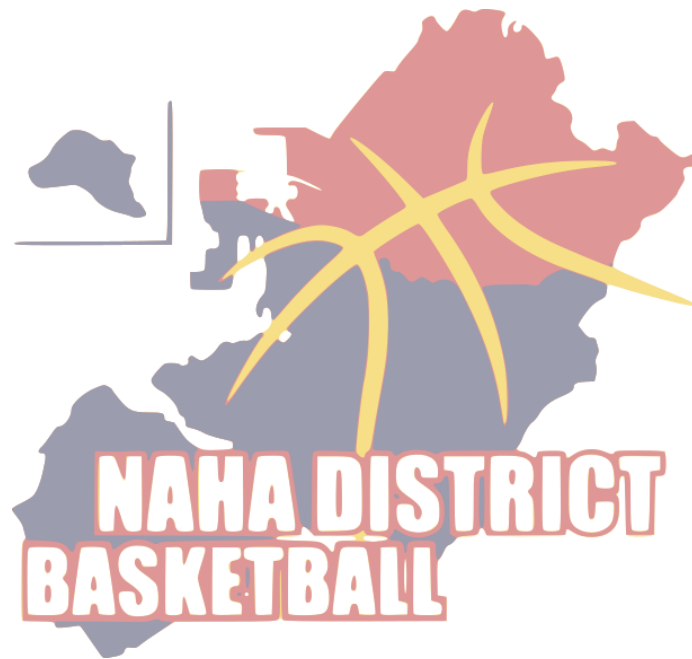


令和7年度 第37回 那覇地区ミニバスケットボール秋季強化大会
第17回 ステップ バイ ステップ CUP

監督会議及び抽選会 資料



☆ 式次第

1. 開会の挨拶
2. 各委員会からのお知らせ
3. シード・会場校抽選
4. オープン抽選
5. 閉会の挨拶

日時：令和7年 10月25日（土）20：00～

場所：浦添市産業振興センター・結の街 3階大研修室

～R7 那覇地区冬季大会（第 17 回ステップバイステップ CUP）における各委員会よりお知らせ～

※大会公文に記載している内容の補足、追記となります。大会要項を熟読するようにお願いいたします。

事務局

- 本大会も「グリーンバスケット、グリーン・ザ・ゲーム」の下、大会運営に関わる 全ての皆様にインテグリティの遵守をお願いします。
指導者、審判、MC、保護者、観客の皆様に**今一度、チーム内で周知**お願いします。



- 頭部外傷に関する那覇地区ミニバスケットボール連盟の対応**

今大会では頭部外傷が発生した場合、チェックシートを活用して、試合出場の可否を判断いたします。詳細は連盟 HP の「ダウンロード用書式集」→「脳震とうについて」内の「チェックリスト」と「フロー図」を参照ください。

<https://78miniren.com/docs/>

- 観戦・応援される皆様へ

直近の大会にて、ギャラリーからの落下物（タオルやうちわ等）が多発しております。ギャラリーで観戦なさる場合は、所持品等の物品の落下を起こさないように十分にご配慮をお願いします。

- 県冬季選抜大会の那覇地区出場枠について

12 月開催予定の県冬季選抜大会の那覇地区の出場枠は以下の通りです。

男子：15 チーム 、女子：13 チーム（那覇地区冬季大会にて決定）

- 協力のお願い（フリースロー時）

大会運営をよりスムーズに行うため、フリースローレーンへは速やかに入るようご協力をお願いします。また、大会公文にも記載の通り、フリースロー時は静かに見守るようご協力をお願いいたします。

- 大会協賛について

今大会は有限会社ステップバイステップ様よりチャンピオン T シャツ、株式会社ミカサ様より会場校ボールの協賛をいただいております。ご支援に心より感謝申し上げます。

総務

- 申込書の提出が遅れるチームが散見され、その後も影響が出ますので遅れることがないようにお願い申し上げます。
- ※申込書内に、帯同審判、帯同 MC のお名前も忘れずに入力ください

競技

- 3 ポイントルール**を採用します。
- 各チーム TO（テーブルオフィシャル）の練習もよろしくお願いします。
※<https://78miniren.com/docs/> 競技・審判に関する書式→TO マニュアルハンドブック
- エントリー(申込)内容から変更の場合は、大会当日に変更したメンバー表と申込書を一緒に提出をお願いします。
- 試合間は通常 10 分、TO と試合が連続した場合、20 分となります。第 1 試合の試合前練習は 15 分です。
- シードチームについて、詳細は口頭にて説明いたします。

広報・会場校

- 3 ポイントラインを引かれていないまたは 3P ラインを補修希望の会場校がありましたら、チーム個々でテーブル購入する前にブロック長をまたは会場委員までお知らせください。連盟にてラインテープを配布いたします。
- TO テーブルの端から 1m 以上離れた位置にベンチラインをラインテープで設置してください（2m が望ましい）。
※TO テーブルに必要な備品の準備をお願いします（黒/青・赤ペン 2 本、定規、バインダー）。
- 会場校担当後 連盟のタイマー、TO セットについて、中身と所在場所確認の為、速報グループラインに写真を送信して頂く事となりました。詳細は速報グループ LINE にてお知らせいたします。
- 男女の BEST 4 以上チームはチーム写真をホームページに掲載予定です。保護者の掲載確認を行ってください。

審判

- 帯同審判員が急遽大会に参加出来なくなってしまった場合は、ブロック長を通じて報告をお願いします。
→会場の審判責任者へ報告するため、事前連絡をお願いします
- ハーフタイムにて、10 名以上出場している事を両審判（クルーチーフ&アンパイア）で確認をお願いします。
- セカンドレフリーについて、地区冬季大会では着用不可

コミッショナー

- コミッショナーへの確認は、自チームへの注意（黄旗）・警告（赤旗）の内容のみとする
- コミッショナーへ確認できるタイミングは、ハーフタイムまたは試合終了後とする。
→それ以外の時間での確認は原則認めない。
- ただし、注意（黄旗）の対象となった選手が何番か確認することは、これまで通りベンチからアクションがあった場合のみ、コミッショナーがハンドサインで伝達する。
- マンツーマン規則に関する確認はコミッショナーが対応する。審判員または TO 主任は対応しない。

その他

- ・移籍について➡地区冬季大会 & 県冬季大会に出場可能な選手は本日（10/25）までに移籍完了済の選手
- ・競技規則第 4 条 4-4 その他の身につけるものについて➡別紙参照
- ・地区冬季懇親会について ➡<https://78miniren.com/info/news/15331/>
- ・久米島交流大会について ➡<https://78miniren.com/info/news/15169/>
- ・応援されるチーム作りについて
- ・那覇地区選抜選考会について

ハーフタイム時のスコア確認について

ハーフタイム時には、両チーム・TQ、審判でスコアシートの確認を行います。

TQ及び両チームのスコアシートの下記①②の項目が一致しているか確認します。また、③②Qまでの出場者の確認を行います。

- ①両チームの選手別のファール数
- ②両チームの得点
- ③両チームの2Qまでの出場者

③の確認ポイント

- ・1Q、2Qと連続で出場した選手がいないか確認→連続出場した選手がいた場合、その選手は3Qには出場できません
- ・2Qまでに10人以上の選手が出場しているか確認→9人以下の場合、3Qまでに10人以上の選手が試合に出場しなければなりません。

※8人～9人でのエントリーの場合は、3Qまでにすべての選手が出場しなければなりません。

(詳しくはミニバスケットボール 競技規則4-2-1をご確認ください)

(例1) 玉城選手が2Q連続出場の場合

チームA: 沖縄ミニ (白)									
No.	ライセンスNo.	選手氏名		No.	出場時間				
					①	②	③	④	
1	0 0 1	比嘉	4		✓				
2	0 0 2	金城	5		✓				
3	0 0 3	大城	6		✓				
4	0 0 4	宮城	7		✓				
5	0 0 5	新垣	8		✓				
6	0 0 6	玉城	9		✓	✓			
7	0 0 7	上原	10		✓				
8	0 0 8	島袋	11		✓				
9	0 0 9	平良	12		✓				
10	0 1 0	山城	13		✓				
11	0 1 1	知念	14		✓				
12	0 1 2	宮里	15		✓				
13	0 1 3	仲宗根	16		✓				
14	0 1 4	下地	17		✓				
15	0 1 5	照屋	18		✓				

2Qまでに
15人中9人出場

- ・2Q連続出場者あり
→玉城選手は3Qは出場不可
- ・2Qまでに出場しているのが9名
→3Qには1Q、2Qに出ていない選手を1名以上出場させる

(例2) 2Qに選手が負傷し、知念選手を代わりに出場させた場合

チームA: 沖縄ミニ (白)									
No.	ライセンスNo.	選手氏名		No.	出場時間				
					①	②	③	④	
1	0 0 1	比嘉	4		✓				
2	0 0 2	金城	5		✓				
3	0 0 3	大城	6		✓				
4	0 0 4	宮城	7		✓				
5	0 0 5	新垣	8		✓				
6	0 0 6	玉城	9		✓				
7	0 0 7	上原	10		✓				
8	0 0 8	島袋	11		✓				
9	0 0 9	平良	12		✓				
10	0 1 0	山城	13		✓				
11	0 1 1	知念	14		✓	✓			
12	0 1 2	宮里	15		✓				
13	0 1 3	仲宗根	16		✓				
14	0 1 4	下地	17		✓				
15	0 1 5	照屋	18		✓				

2Qまでに
15人中10人出場

- ・2Q連続出場あり
→知念選手は3Qは出場不可
- ・2Qまでに出場しているのが10名
→2Q連続出場の知念選手以外であればどの選手が出場OK

(例3) 2Qに選手が負傷し、島袋選手を代わりに出場させた場合

チームA: 沖縄ミニ (白)									
No.	ライセンスNo.	選手氏名		No.	出場時間				
					①	②	③	④	
1	0 0 1	比嘉	4		✓				
2	0 0 2	金城	5		✓				
3	0 0 3	大城	6		✓				
4	0 0 4	宮城	7		✓				
5	0 0 5	新垣	8		✓				
6	0 0 6	玉城	9		✓				
7	0 0 7	上原	10		✓				
8	0 0 8	島袋	11		✓				
9	0 0 9	平良	12		✓				
10	0 1 0	山城	13		✓				
11	0 1 1	知念	14		✓				
12	0 1 2	宮里	15		✓				
13	0 1 3	仲宗根	16		✓				
14	0 1 4	下地	17		✓				
15	0 1 5	照屋	18		✓				

2Qまでに
15人中11人出場

- ・2Q連続出場なし
→2Qは誰が出場してもOK
- ・2Qまで出場しているのが11名
→3Qは誰が出場してもOK
(途中交代/途中出場した場合でも試合に出たことになる)

(例4) 選手が9名かつ、途中交代があった場合

チームA: 沖縄ミニ (白)									
No.	ライセンスNo.	選手氏名		No.	出場時間				
					①	②	③	④	
1	0 0 1	比嘉	4		✓				
2	0 0 2	金城	5		✓				
3	0 0 3	大城	6		✓				
4	0 0 4	宮城	7		✓				
5	0 0 5	新垣	8		✓				
6	0 0 6	玉城	9		✓				
7	0 0 7	上原	10		✓				
8	0 0 8	島袋	11		✓				
9	0 0 9	平良	12		✓				
10			13						
11			14						
12			15						
13			16						
14			17						
15			18						

2Qまでに
9人中8人出場

- ・2Q連続出場あり
→大城選手、玉城選手、島袋選手は3Qは出場不可
- ・2Qまで出場しているのが8名
→9名でのエントリーで、8名しか出場していないので、
3Qには必ず平良選手を出場させる。

「頭部外傷の対応と復帰判断フロー図」

【ステップ1】頭部外傷発生

速やかに選手交代 → ベンチへ移動

※ 5秒以上動かない場合は要注意！
けいつい損傷の疑いもあるので首を動かさない！

【ステップ2】意識の有無を確認

● 意識なし

→ 🚑 救急車（119番）要請 & 病院受診

● 意識あり

→ チェックリスト確認へ

【ステップ3】チェックリスト確認 （チェックリストは各チーム、会場校でも印刷して予めご準備ください）

● 1つでも脳震とう徴候あり

→ ✖ 当日復帰不可 & 病院受診推奨

● 徴候なし

→ ✔ 当日の次の試合から復帰可能（条件付き）

※ プレー再開中に徴候が出た場合は即中止・病院受診推奨

※ チェックはチーム関係者（指導者or保護者代表者）で行ってください

※ チェックリスト用紙は会場責任者へ提出してください

【ステップ4】翌日の試合復帰条件

・チェックリストの脳震とう徴候なし

→ ✔ 翌日復帰可能

※ 翌日のチェックリストも会場責任者へ提出してください

※ 上記対応は地区大会での対応となります。県大会では主催者の指示に従ってください。

脳しんとうチェックリスト

選手の安全が第一です。選手の安全は大人が守りましょう

日時： _____

チーム名： _____

選手名： _____

確認者名： _____

※チェック後は、会場責任者へ提出してください

脳震盪の症状	はい	いいえ		はい	いいえ
頭が痛い			眠れない、寝付けない		
頭が締め付けられる			いつもより感情的		
首が痛い			いつもよりイライラする		
吐き気がある、吐いた			理由なく悲しい、気分が落ち込む		
めまいがする			心配、不安		
ぼやけて見える			動きや考えが遅くなった		
ふらつく			霧の中にいる感じ（ぼーっとする）		
光に敏感			「何かおかしい」と感じる		
音に敏感			集中できない		
疲れる、やる気が出ない			覚えられない		
眠気が強い			混乱している		

すぐに病院に行くべき症状	はい	いいえ
首の痛み、首を押すと痛い		
物が二重に見える		
手足の脱力、しびれなど		
発作やけいれん		
意識消失		
意識障害		
頭痛が強く、どんどん悪化している		
興奮状態・かんしゃく、落ち着きがない		

質問

名前は何ですか

どこの小学校ですか

今日はどこで試合をしていますか

今何Qですか

参考資料はこちらから→
JBA頭部外傷に関する注意喚
起・対処について



★プレーヤーが競技中に身につけられないものについて(詳細)
※このページに掲載のものが全てではありません。

・ユニフォームのシャツからはみ出すシャツ状のもの



・無色透明以外のマウスピース (メーカーロゴ、番号・名前が入っているものも着用不可)



・点滅するライト、反射素材やその他装飾物が付いたシューズ



・ヘルメット



・スカーフスタイルのヘッドバンド (ハチマキ含む)



・商業的、宣伝的、チャリティー目的の名前やマーク、ロゴやその他特定できるもの



・ヘアアクセサリーや貴金属類



・柔らかいパッドで覆われていても、指、手、手首、肘や前腕の防具



・固定具や支持具で、皮革、プラスチック、合成樹脂、金属、その他硬い素材でつくられているもの

・他のプレーヤーに切り傷やすり傷を与えるようなもの (爪は短く切っておくこと)

★プレーヤーが競技中に身につけられるもの

チームで色を揃える必要が
あるもの①

- ・腕のコンプレッションウェア
- ・脚のコンプレッションウェア
- ・ヘッドギア
- ・リストバンド (※1)
- ・ヘッドバンド (※1)
- ・サポーター類
- ・ヘアバンド
- ・手甲
- ・テーピング (※2)

チームで色を揃える必要が
ないもの

- ・十分にパッドで覆われている肩、上腕、大腿部や下腿部の防具
- ・膝の装具 (※3)
- ・足首の装具 (※3)
- ・眼鏡
- ・負傷した鼻のプロテクター

チームで色を揃える必要が
あるもの②

- ・ソックス

※チームで色を揃える必要があるもの①と②(ソックス)の色を揃える必要はありません。

令和7年度 第37回 那覇地区ミニバスケットボール冬季大会

男子参加校												
首里	7	城北	城西	城南	城東	松島	石嶺	真嘉比				
那覇東	8	識名	与儀	古蔵	仲井真	真地	大道	上間	真和志			
那覇西	6	泊	那覇	城岳	天妃	銘苅	壺屋					
小禄	6	宇栄原	高良	金城	小禄南	小禄	さつき					
浦添	11	当山	前田	牧港	港川	宮城	内間	仲西	神森	浦城	沢岷	浦添
久米島	1	久米島U12										
合計	39											

女子参加校												
首里	6	城北	城西	城東	松島	石嶺	真嘉比					
那覇東	5	識名	古蔵	上間	仲井真	真地						
那覇西	6	安謝	泊	那覇	城岳	銘苅	天妃					
小禄	6	小禄	宇栄原	高良	金城	小禄南	さつき					
浦添	11	当山	前田	牧港	港川	宮城	内間	仲西	神森	浦城	沢岷	浦添
久米島	1	久米島U12										
合計	35											

■シード校(2025年10月開催の第27回那覇地区ミニバスケットボール秋季強化大会結果より)

- 男子→ ベスト4: 松島、高良、石嶺、壺屋
ベスト8: 古蔵、小禄南、宇栄原、さつき
ベスト16: 識名、城西、小禄、浦添、仲井真、真地、港川、大道

- 女子→ ベスト4: 仲井真、城北、城岳、真嘉比
ベスト8: 石嶺、当山、小禄南、上間
ベスト16: 安謝、古蔵、泊、城東、松島、浦城、識名、金城

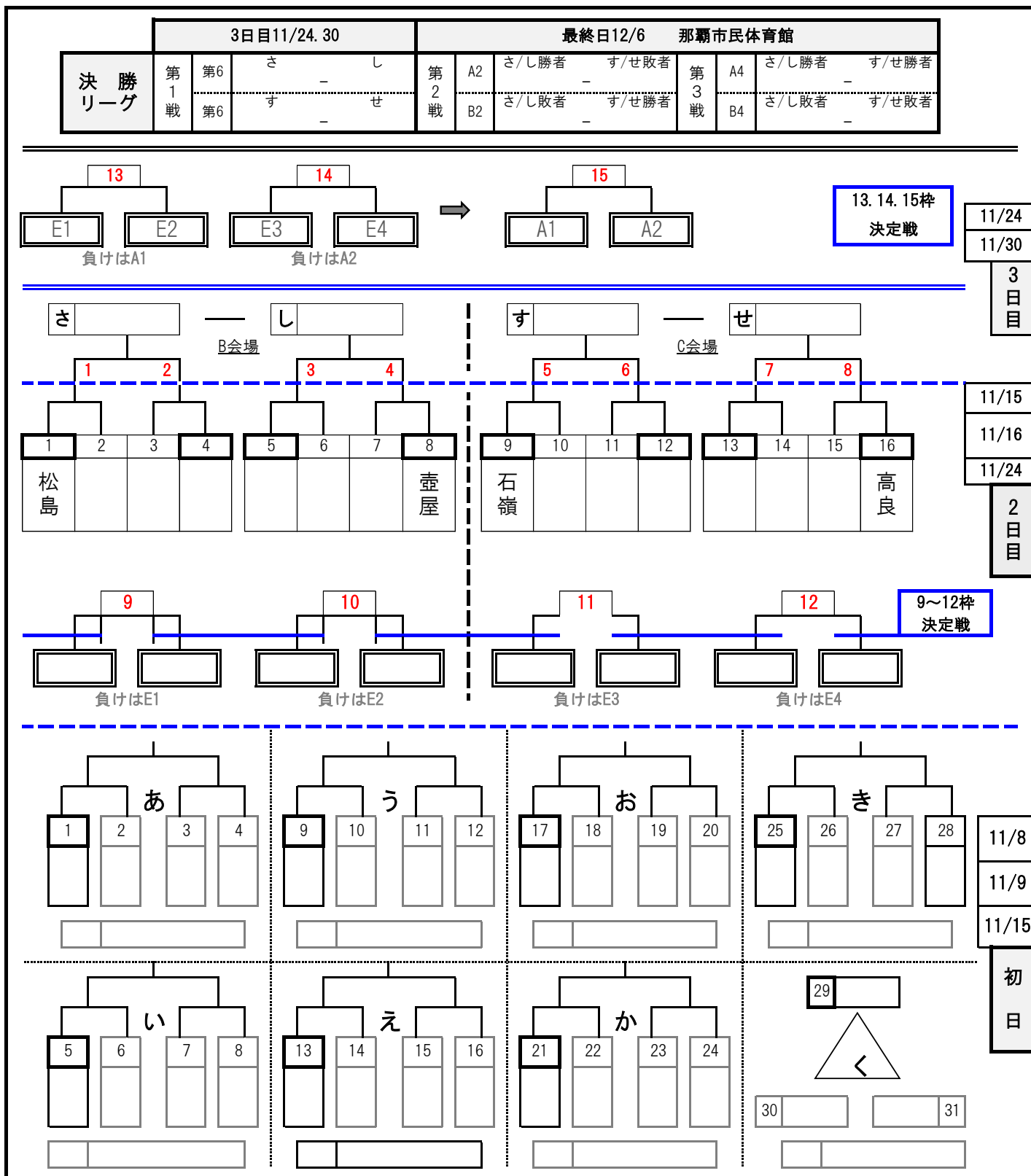
令和7年度 第37回那覇地区ミニバスケットボール冬季大会

令和7年度 第17回ステップバイステップCUP

大会日時			会場校				
初日	令和7年11月8日(土)9(日)15(土)	・タイムスケジュール については、各会場校 案内をご確認ください	最終日		那覇市民体育館		
2日目	令和7年11月15(土)16(日)24(月祝)		3日目		3日目		
3日目	令和7年11月24日(月祝)30日(日)		2日目11/15		2日目11/16		
最終日	令和7年12月6日(土)		2日目11/15. 24		2日目11/16. 24		
試合時間 6-1-6-⑤-6-1-6⑩			初日11/8		初日11/9		
			初日11/8		初日11/9		
		初日11/8		初日11/15			
		初日11/8		初日11/15			

男子
15 枠

優勝		準優勝		第3位		敢闘賞	
⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩		
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮			



11/24

11/30

3
日
目

11/15

11/16

11/24

2
日
目

初
日

令和7年度 第37回那覇地区ミニバスケットボール冬季大会

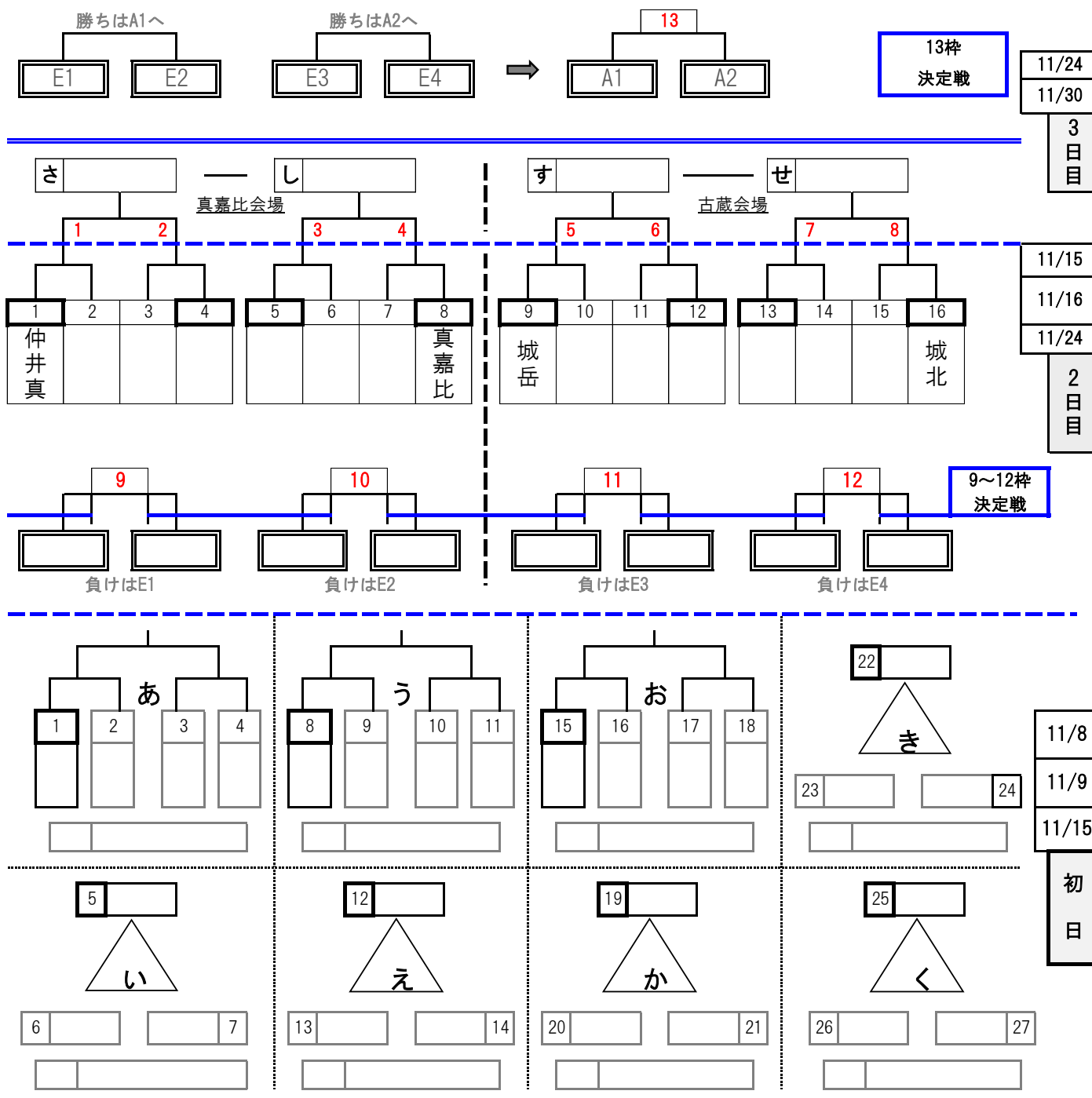
令和7年度 第17回ステップバーステップCUP

大会日時			会場校						
初日	令和7年11月8日(土)9(日)15(土)		・タイムスケジュール については、各会場校 案内をご確認ください	最終日			那覇市民体育館		
2日目	令和7年11月15(土)16(日)24(月祝)			3日目			3日目		
3日目	令和7年11月24日(月祝)30日(日)			2日目11/15			2日目11/16		
最終日	令和7年12月6日(土)			2日目11/15: 24			2日目11/16: 24		
				初日11/8			初日11/9		
試合時間 6-1-6-⑤-6-1-6⑩			初日11/8			初日11/9			
			初日11/8			初日11/15			
			初日11/8			初日11/15			
			初日11/8			初日11/15			

女子
13 枠

優勝		準優勝		第3位		敢闘賞	
⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩		
⑪	⑫	⑬					

3日目11/24. 30				最終日12/6 那覇市民体育館			
決	勝	第1戦	第6戦	第2戦	A1	第3戦	A3
リ	リ	第6戦	第6戦	B1		B3	
ー	ー						
グ	グ						



バスケットボールが

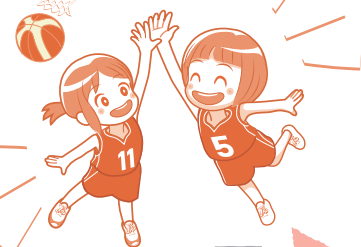
U12カテゴリー
指導ガイドライン



詳しくはこちらへ!!

<http://u12.japanbasketball.jp/U12Guidelines>

楽しい!



育成マインドの伝達

U12世代では、子どもたちが「心からバスケットボールが楽しい」と実感させることが重要です。スポーツは勝つことから「楽しさ」「達成感」などを学び成長も見られますが、「子ども」の意思や思考が含まれない「勝ち方」を指導する勝利至上主義では、子どもたちに本当の意味でのバスケットボールの楽しさを伝えることができません。この年代では、子どもたちの将来を見据えた指導が求められます。そのため、コーチは「個の育成の重視」すなわち「育成マインド」を持ち指導に携わることが不可欠とされます。



育成世代で大切な考え方!

育成世代の目的

- ①子どもたちとそれに関わる全ての人がバスケットボールを通じて元気になる。
- ②子どもたちがバスケットボールを楽しめ、そして成長できる環境をつくる。
- ③バスケットボールを通じて、子どもたちの発達発達にに応じた人格形成に寄与する。

バスケットボールを通じて、
ライフスキルを学ぼう

プレーヤー主体で考えてみよう

「楽しさ」を大切にしよう

育成世代の基本方針

(関わる全ての大人たちが行うこと)

- ①安心安全なバスケットボール環境を実現すること。
- ②バスケットボールを子どもたちがのびのびと取り組める環境をつくること。
- ③子どもたちが試行錯誤しながら、様々な楽しみを知ることができるようにサポートすること。

育成世代の目標

- ①大人たちは、健全なバスケットボール環境の在り方について、継続的に話し合う機会を設け、安心安全な暴言暴力のないバスケットボール環境の実現を目指します。
- ②子どもに関わる全ての大人は育成マインドを大切にし、行動します。
- ③子どもたちのニーズ(競技志向・レクリエーション志向や発達段階など)に合致し、楽しめるプレー環境(リーグ戦方式、プレータイム確保、3×3の活用)を構築します。

「勝利」の捉え方を考えよう

プレーヤーのための5つの心得

1. チャレンジ精神を
忘れずに、いつも
全力を尽くそう

2. ルールや判定に
したがおう

3. 試合や関係する
すべての人に
感謝しよう

4. よいマナーを
心がけよう

5. 学習活動も
一生懸命やろう

調和的情熱(ハーモニアス・パッション)で子どもたちと接しよう

アスリート・センタード・コーチングとは、アスリートを中心に置いたコーチングであり、コーチは情熱を持って子どもと接することが求められます。ただし、コーチ自身の名声などを得るための執着的情熱(オブセッシブ・パッション)では、プレーヤーの存在を無視した一方的なコーチングにつながります。アスリート・センタード・コーチングに求められる情熱は、プレーヤーとコーチがお互いにしっかりとコミュニケーションを取り、尊重、信頼し合うことです。さらなる向上を目指して、共に努力する調和的情熱(ハーモニアス・パッション)で、子どもたちと接することが重要です。

GOOD! やってほしいこと

- ・はげます
- ・元気づける
- ・委ねる
- ・引きだす・導く
- ・判断させる
- ・主体性を育てる



BAD! やってほしくないこと

- ・怒る
- ・怒鳴りつける
- ・指示ばかりする
- ・威圧する
- ・判断させない
- ・支配する



U12カテゴリー「指導行動の指針」

JBA U12カテゴリー部会

U12カテゴリーから「暴言・暴力」を根絶し、子どもたちが「楽しく」プレーできる環境をつくるため、指導者の皆さんには「指導行動の指針」として、つぎのことを意識して、指導に当たっていただきたいと思います。

<やってほしいこと>

- ・ はげます
- ・ 元気づける
- ・ 委ねる
- ・ 引きだす・導く
- ・ 判断させる
- ・ 主体性を育てる

ナイスプレー！
その調子！！



<やってほしくないこと>

- ・ 怒る
- ・ 怒鳴りつける
- ・ 指示ばかりする
- ・ 威圧する
- ・ 判断させない
- ・ 支配する

なにやってるんだ！
言った通りにやれ！

みなさんの指導は
どうですか？